



【発信日】令和2年7月15日

【問い合わせ先】

大野市教育委員会事務局

文化財課 担当 佐々木、酒井

電話 0779-65-5520

まるごと学ぼう！日本有数の地質の宝庫 大野

～企画展「地質時代と化石－大野に眠る4億年の歴史－」開催～

和泉郷土資料館では、企画展「地質時代と化石－大野に眠る4億年の歴史－」を下記のとおり開催します。市民をはじめ、多くの皆さんにご来館いただきたく、事前周知と開催期間中の取材をお願いいたします。

記

- 1 タイトル 企画展「地質時代と化石－大野に眠る4億年の歴史－」
- 2 内 容 大野市は、国内有数の地質の多様性を持ち、さまざまな地質時代の岩石が存在することで知られています。本企画展では、大野市の地質を特徴づける岩石・化石を展示し、大野の大地の成り立ちや化石の時代について紹介します。
- 3 開催場所 和泉郷土資料館（大野市朝日25-7、電話0779-78-2845）
- 4 開催期間 7月22日（水）～11月8日（日）
休館日：月曜（祝日の場合はその翌日）、祝日の翌日
- 5 開館時間 平日（土曜日含む） 午前9時～午後4時
日曜日・祝日 午前9時～午後5時
- 6 入館料 300円（団体30名以上150円）、大野市民・中学生以下は無料
- 7 協 力 福井県立恐竜博物館、福井市自然史博物館、大野地球科学研究会
- 8 関連イベント （1）学芸員によるギャラリートーク
日時：7月25日（土）、8月1日（土）、8月8日（土）
午前11時～正午

内容：学芸員が展示内容の見どころ、化石の最新情報について解説。

会場：和泉郷土資料館 1階

講師：酒井佑輔（大野市教育委員会 主任学芸員）

対象：小学生以上

参加料：300円（入館料として）、大野市民・中学生以下は無料

申込方法：申込不要。当日、会場へ直接お越しください。

（2）化石レプリカづくり

日時：8月1日（土）、8月2日（日）、8月8日（土）、8月9日（日）、
8月15日（土）、8月16日（日）、8月22日（土）、8月23日（日）、
8月29日（土）、8月30日（日）

レプリカづくり受付時間 午前10時～午後3時

内容：プラスチック製の粘土「おゆまる」を使った、三葉虫とアンモナイト、
恐竜の歯の化石のレプリカづくり体験（約10分）。

会場：和泉郷土資料館 1階

対象：小学生以下（保護者同伴可）

参加料：300円（入館料として）、大野市民・中学生以下は無料

申込方法：申込不要。当日、会場へ直接お越しください。

9 新型コロナウイルス感染防止対策について

- ・和泉郷土資料館では入館制限を設けています。
- ・手指の消毒液を入口に設置しています。
- ・『学芸員によるギャラリートーク』と『化石レプリカづくり』は、人数制限を設ける場合があります。

- 10 取材について 担当学芸員が対応しますので、事前に連絡を下さいますようお願いいたします。

企画展「地質時代と化石－大野に眠る4億年の歴史－」展示資料について

(1) デボン紀の化石コレクション

デボン紀（約4億年前）の化石は、全国的に見て産出が稀な地質時代の化石です。大野市伊勢は、古くからデボン紀の化石の産地として知られており、この時代を特徴づける三葉虫、ハチノスサンゴなどの化石が発見されてきました。

本企画展では、和泉郷土資料館及び大野地球科学研究所蔵の伊勢産化石コレクションを展示します。

（約10点）



伊勢産ハチノスサンゴ化石

(2) 中部縦貫自動車道工事により産出した岩石から収集した中期ジュラ紀のアンモナイト化石

アンモナイトは、地層の時代を決定するための指標（示準化石）として広く研究されています。

大野市・福井県は、平成30年4月～11月、中部縦貫自動車道大野油坂道路の石徹白川橋建設工事（大野市貝皿）により産出した岩石を調査し、アンモナイト化石4属4種を収集しました。このアンモナイト化石の発見は、石徹白川河川敷における中期ジュラ紀カロビアン（約1億6600万年前）の地層の存在を明らかにしました。

本企画展では、中部縦貫自動車道工事により産出した岩石から収集したアンモナイト化石と、これに関連するジュラ紀の化石を展示します。（約10点）



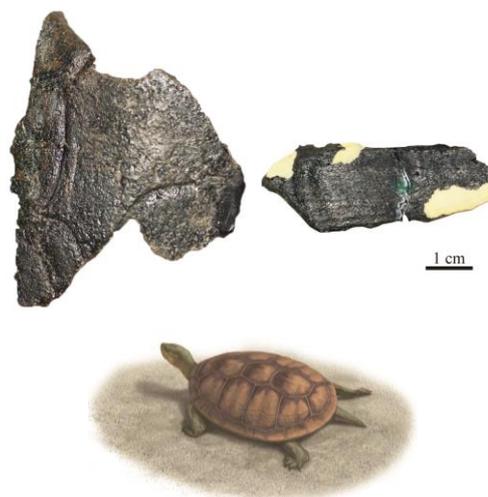
中部縦貫自動車道工事により産出した岩石から採取した中期ジュラ紀カロビアンのアンモナイト（ケップレリテス属）化石

(3) 大野市長野の前期白亜紀のカメ類化石

マンチュロケリス属は、恐竜時代にいたカメ類のグループです。平成13年に大野市長野で発見されたマンチュロケリス属は新種の可能性があります（令和2年3月発表）。

このカメ類化石産地の発見は、長野に分布する地層に新たな情報を与えました。長野には、従来、ジュラ紀の地層が広く分布するとされてきましたが、発見されたマンチュロケリス属や他の化石が前期白亜紀を示すことから、その大部分は前期白亜紀の地層であることがわかりました。

本企画展では、長野の前期白亜紀の地層から産出する動植物化石を展示します。（約5点）



マンチュロケリス属（上）大野市長野産標本、（下）復元画 ©おさとみ麻美